

学校便り

No. 9

〒062-0022 札幌市豊平区

月寒西2条5丁目1-1 011-851-9348

12月号 Fax 011-851-2358

ー ノ 」 」 学校ホームページ

https://www.tsukisamu-e.sapporo-c.ed.jp メールフドレス : tsukisamu-e@sapporo-c.ed.jp

子どもの内面が成長する児童会活動

児童活動部長 和田 諭

月寒小学校の児童会活動は、委員会活動、クラブ活動、栗っ子活動(縦割り活動)の大きく3本の柱から成り立っています。今年度の月寒小学校の児童会は「つなぎ合い、きずき合い、ささえ合い、むき合う」の頭文字をとり、「つきさむ」という目標を掲げています。児童会長が全校児童の前で話す場で度々この目標に触れ、それに込められた意味を個々が考えられるように働きかけをしています。

春、進級直後の6年生は、入学したての1年生との関わりを深めつつ、上記の3本柱の活動を全て引っ張る機関車役を担うことになります。委員会活動やクラブ活動については、部長などの三役がリーダーとしてより大きな役割を果たしますが、栗っ子活動については6年生全員が下級生のリーダー役を担うことになります。

この栗っ子活動は、I~6年生までの児童がI、2名ずつ入った小グループを、6年生がリーダーとして短時間の遊びを企画し、司会を務めます。これが、一見簡単そうに見えて、決して楽なものではないのです。遊びを企画するだけではなく、説明をどのように分担するか、どのようにして下級生に伝えるか、もし楽しめていない子がいたら、誰がどのように関わるのか……。

「去年までは、ほぼ参加するだけでとても楽しめていた。先輩方は、どうやって下級生に関わっていたのだろう。」と、初めて進行側の苦労を見い出すことになります。遊び方やルールを説明するときは、普段友達に話すような話し方では、下級生には伝わりません。目を見ながら、ゆっくりと優しく話をする必要性にも気付くことになるのです。最初の2回ほど6年生が企画と進行を務めますが、その後5年生や4年生も1回ずつ、遊びの企画と司会を務める機会があり、そのとき6年生はうまく進行するように支えています。

異学年の知らなかった友達と「つながり」、関係を「きずく」こと。困っていたら「ささえ」、問題に「むきあう」。このような活動によって相手意識が芽生え、人と関わる上での視野が広くなるとともに、自らを表現する必然に迫られる場が生まれます。

栗っ子活動は、月寒小学校の児童一人一人が、人との関わりにおいて自らの内面が大きく成長する素晴らし い機会となっています。





12月の行事予定

I 日(月) 振替休業日

2日(火) 児童·保護者アンケート実施 悩みやいじめに関するアンケート実施

3日(水) 就学時健診 Ⅰ~4年・ひ4時間日課

4日(木) 跳び箱週間開始

5日(金) 朝よみ 2学期図書貸出終了 ALT スクールカウンセラ-来校(午前)

8日(月) 児童委員会 ALT 図書返本週間 (~ I 2日)

9日(火) ALT スクールカウンセラー来校(午前)

 I 0日(水)
 参観・懇談(I・3・5 年・ひ)

 3・5 年・ひ 5 時間日課

1 1 日 (木) 参観·懇談(2·4·6 年) 2·4·6 年 5 時間日課



I2日(金) 短縮B日課

Ⅰ5日(月) 児童委員会⑩ ネットモラル指導週間

16日(火) 冬休み図書貸出(ひ)4年カーリング体験

17日(水) ALT 栗っ子遊び(6年企画)

冬休み図書貸出(低)

18日(木) 冬休み図書貸出(中)

4年雪体験授業 4年カーリング体験

| 9日(金) 朝よみ 冬休み図書貸出(高)

わくわく集会 スクールカウンセラー来校(午後)

22日(月) 児童委員会(I)(6年最終) ALT 全校代表委員会(3)

スクールカウンセラー来校(午後)

25日(木) 2学期終業式 短縮A5日課

月ピカ

26日(金) 冬季休業(~1月14日)



Google フォームを利用した 保護者アンケートの実施について

本校の教育活動に対する保護者アンケートを I 2月 2日(火)から I 2月5日(金)に実施いたします。 Google フォームを利用したアンケートへの御回答をお願いしております。

I2月2日(火)に配付するお便りで回答方法を確認し、本校の教育活動に対する忌憚のない御意見をお寄せください。よろしくお願いいたします。

寒さ・感染症への対策をお願いします

Ⅰ ○ 月末から現在にかけて、本校も含め全市的にインフルエンザの流行が続いています。 2 学期も残り Ⅰ か月です。生活のリズムをしっかり整えるのとともに、手洗い・うがいの励行や必要に応じたマスクの着用など、感染症対策を引き続きお願いいたします。なお、発熱に限らず、のどの痛みや咳、頭痛など、普段と異なる症状がある場合は、決して無理をせず、登校を控えていただきますようお願いいたします。

また、寒い日が多くなり、登下校時に手袋や帽子を身に付ける児童の姿も増えてきました。寒さをしのぎ、安全に登下校できるよう、天候に合わせた防寒具の準備をお願いいたします。各教室では感染予防の目的で適宜換気を行います。そのため、教室にいても「寒い」と感じるお子さんがいるかもしれません。「寒さ」に対応できる準備(服装、カイロなど)も併せてよろしくお願いします。

冬季通学路について

冬季通学路開始(12月1日~3月31日)

雪が積もるとアンパン道路の歩道が通りにくくなります。本校では交通の危険を避けるため、上記期間、赤コース・白コース(児童会館)の通学路を一部変更しています。学校でも指導しますが御家庭でも確認をお願いいたします。詳しくは、後日配付いたします「冬季通学路のお知らせ」を御覧ください。

なお、該当する | 年生児童は | | 月28日(金)の下校時、経路を確認するための集団下校を行います。

12月の参観懇談について

| 0日(水)… | ・3・5年・ひまわり学級 | |日(木)…2・4・6年

参観授業はいずれも5校時(13:25~)となります。その後、各学級での懇談会を行います。該当学年の児童は5時間日課で下校となります。下校児童については、児童クラブ(児童会館)の利用か、自宅に戻ることが基本となりますが、一人で留守番ができないなどやむを得ない事情がある場合のみ、図書館を利用して懇談終了を待つことができます。利用される場合は、「保護者の方がらえにくるまで、静かに図書館内で過ごす」ということを、御家庭でもお子さんと確認いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。